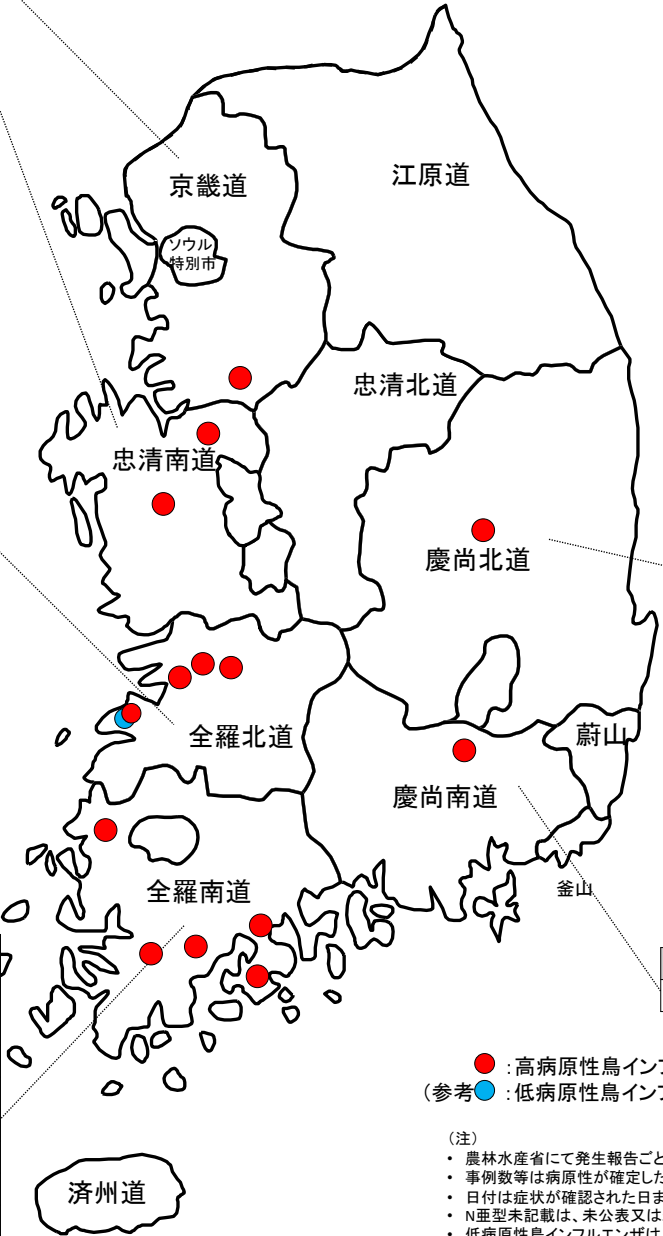


韓国の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザの発生状況 (2023年10月以降)

2024年5月24日12時時点
農林水産省動物衛生課

出典: 韓国農林畜産食品部

京畿道				
2024 .1.8	安城市	採卵鶏	257,000羽	H5N6(高病原性)
忠清南道				
2023.12.8	牙山市	採卵鶏	28,052羽	H5N6(高病原性)
2024 .1.5	天安市	採卵鶏	239,078羽	H5N1(高病原性)
2024.2.8	牙山市	肉用あひる	29,000羽	H5N6(高病原性)
全羅北道				
(参考) 2023.11.2	扶安郡	肉用あひる	42,000羽	H5(低病原性)
2023.12.6	益山市	肉用種鶏	26,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.6	益山市	肉用種鶏	62,500羽	H5N6(高病原性)
2023.12.8	金堤市	採卵鶏	160,681羽	H5N6(高病原性)
2023.12.11	金堤市	採卵鶏	66,500羽	H5N6(高病原性)
2023.12.11	完州郡	種あひる	8,165羽	H5N6(高病原性)
2023.12.11	益山市	採卵鶏	144,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.12	益山市	採卵鶏	74,500羽	H5N6(高病原性)
2023.12.13	金堤市	採卵鶏	115,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.13	金堤市	採卵鶏	32,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.13	金堤市	採卵鶏	41,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.13	金堤市	採卵鶏	25,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.14	金堤市	採卵鶏	4,7000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.14	金堤市	採卵鶏	35,200羽	H5N6(高病原性)
2023.12.14	金堤市	肉用あひる	11,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.15	扶安郡	肉用あひる	42,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.15	扶安郡	肉用あひる	24,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.18	金堤市	肉用あひる	15,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.19	益山市	採卵鶏	79,000羽	H5N6(高病原性)
全羅南道				
2023.12.3	高興郡	肉用あひる	22,000羽	H5N1, H5N6 (混合感染) (高病原性)
2023.12.5	務安郡	肉用あひる	16,000羽	H5N6(高病原性)
2023.12.13	豊岩郡	肉用あひる	21,000羽	H5N1(高病原性)
2023.12.20	長興郡	肉用あひる	16000羽	H5N1(高病原性)
2023.12.22	豊岩郡	肉用あひる	21,870羽	H5N1(高病原性)
2023.12.25	宝城郡	肉用あひる	14,100羽	H5N6(高病原性)
2024 .1.3	務安郡	肉用あひる	33,000羽	H5N6(高病原性)
2024 .1.25	務安郡	種あひる	10,000羽	H5N6(高病原性)



高病原性鳥インフルエンザの発生状況(確定)

月	事例数	殺処分羽数(万羽)
12月	25	114.8
1月	5	90.6
2月	1	2.9
3月	0	0
4月	0	0
5月	1	2.2
計	32	210.5

慶尚北道				
2024 .1.9	義城市	採卵鶏	367,249羽	H5N1(高病原性)

慶尚南道				
2024 .5.23	昌寧郡	肉用あひる	22,000羽	H5N1(高病原性)

● : 高病原性鳥インフルエンザ発生地点
(参考● : 低病原性鳥インフルエンザ発生地点)

(注)
・ 農林水産省にて発生報告ごとに累計(予防的殺処分等は含まず)
・ 事例数等は病原性が確定した事例のみ記載
・ 日付は症状が確認された日または検体採取日(赤字は更新箇所及び最新情報に基づいた修正箇所)
・ N亜型未記載は、未公表又は未確定。
・ 低病原性鳥インフルエンザは、H5又はH7亜型であって高病原性鳥インフルエンザでないものを意味し、H9亜型等の鳥インフルエンザは含まない。